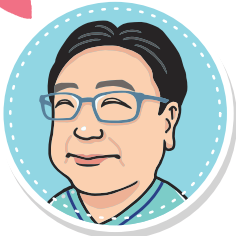




ぽなっこ通信



こんにちは、院長の矢野です。

2月の行事といえば節分ですね。ご家族で豆まきを楽しむご家庭も多いのではないのでしょうか。豆まきといえば、豆を食べるのも楽しみの一つですが、実はこの豆、**小さなお子さんには注意が必要**です。それはなぜかという、子どもは**豆を気管支などに詰まらせることがある**からです。

お餅や蒟蒻ゼリーを詰まらせる事故はよく耳にしますが、豆類も小さなお子さんにとっては実は与えてはいけないと言われているほど、注意が必要なものなのです。

小さなお子さんは**うまく噛み砕くことができません**し、さらに、そのままふとした瞬間に気管に入ってしまうと、**吐き出す力が弱い**ため、**詰まらせてしまうことが多い**のだそうです。

3歳になるまでは豆類を与えるのは控え、それ以上の年齢のお子さんの場合でも、喉に詰まらせないよう、そばで見守ってあげるようにしましょう。

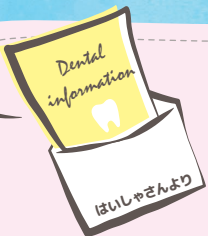


間違いさがし

今月は スノードーム

2つの絵(え)には、ちがうところが10コあるよ! ぜんぶ みつけられるかな!?



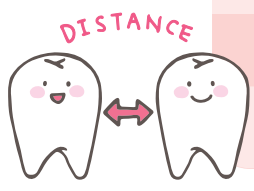


乳歯と永久歯の見分け方

乳歯から永久歯に生え変わる時期、どれが乳歯でどれが永久歯なのかわかりにくいものです。ある程度特徴を知っていると、ご家庭でも見分けがつくようになり便利です。今回は簡単な見分け方についてご紹介します。

乳歯 乳歯というのは、最初に生えてくる歯です。生後半くらいから生え始め、2歳半～3歳くらいの間に生えそろう、全ての歯を合わせると20本になります。乳歯はエナメル質が薄く、虫歯に弱いので、あつという間に虫歯が奥まで進んでしまいます。

-----見た目-----
乳歯は小さく、永久歯と比べて青白い色をしています。乳歯同士の間には隙間があることが多いですが、これは永久歯が生えるためのスペースとなる大事なものです。もしも、乳歯の段階で歯と歯の隙間がない場合、永久歯の歯並びが悪くなる可能性が高くなります。



〈生え変わりの時期〉
乳歯から永久歯への生え変わりの時期の大きな目安です。生え変わりをチェックする参考にしてみてください。

1番目	上: 6～8歳 下: 5～7歳
2番目	上: 7～9歳 下: 6～8歳
3番目	上: 11～12歳 下: 9～10歳
4番目	上: 9～11歳 下: 9～11歳
5番目	上: 10～12歳 下: 11～13歳

永久歯 永久歯はだいたい6歳前後で生えてきます。永久歯はエナメル質に厚みがあります。虫歯に対して乳歯よりも抵抗性がありますが、生えたての頃には質が完成しておらず虫歯にかかりやすいので、まだまだ注意が必要です。親知らずまで全て生えそろうと、合計32本となります。

-----見た目-----
永久歯は乳歯に比べると明らかに大きいです。色は黄白色をしており、乳歯と並ぶととても黄色っぽく見えるため、心配される親御さん多いかもしれませんが、永久歯だけになると目立たなくなります。



2月 診療スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

☀ 休診 ▲ 16:30まで

診療時間

08:30～12:30 / 14:30～18:30
※土曜・日曜は16:30まで

休診日

火曜・祝日

おしらせ

◎来月のスケジュールは決まり次第、院内とホームページ上で掲載させていただきます。

